

**議案第51号**  
**選挙長等の費用弁償に関する条例の一部改正**  
 【政晴会】

問 投票日当日の投票立会人と期日前の投票立会人で日当に当たる費用弁償が大きく異なり、期日前の投票立会人は時間単価では最低賃金も下回る。この現状を改善するために人手を増やす、または費用弁償を増額するなど改善策が必要と考えるが、市の考えを伺いたい。

答 立会人の種類によっては、執務時間が長時間にわたることから、費用弁償の額に不均衡が生じている現状がある。今後は著しい不均衡が生じないよう、期日前投票立会人の執務を前後半に分けるなどの改善について検討していきたい。

**議案第52号**  
**川越線指扇・南古谷間市道0033号線歩行者用隧道新設工事の施行に関する協定**  
 【公明党】**川越政策フォーラム**【日本共産党】

問 JR東日本の事業費を市が認めた根拠理由は。  
 答 平成29年度に詳細設計に関する協定をJR東日本と締結し、その内容の説明を受け確認している。また、類似の工事として、JR日光線で実施した同じ施工方法による工事について確認している。

問 歩行者用通路として隧道以外に検討したのか。  
 答 JR川越線の改修において、隧道の機能を確保した整備をすることを、協議の中で確認しているところである。

………  
 問 隧道工事の協定金額が高額となる要因は何か。  
 答 鉄道を運行しながらの作業となり、作業時間、作業条件に多くの制約がある。また、鉄道の計測、監視などさまざまな安全対策が必要であり、特に鉄道の運行や安全性に配慮した結果と考えている。

………  
 問 工事スケジュールは。  
 答 協定締結後、鉄道施設の防護、移設を実施する。その後、ボックスカルバートの推進に関わる作業を令和3年5月まで行い、付帯工を実施し、令和3年12月までに鉄道設備の復元等を行う予定である。

………  
 問 工事の際の騒音や振動等の対策はどうなるか。  
 答 施工条件から多くが夜間作業となるため、騒音規制法や振動規制法および埼玉県環境保全条例等に基づき、関係法令を遵守した施工について鉄道事業者と協議している。

………  
 問 通学時間帯の通行量は。  
 答 5月30日実施の調査で、7時から9時の登校時間の通過交通量は、乗用車971台、児童98人、中学生6人、また、15時から17時の下校時間は、乗用車518台、児童46人、中学生0人であった。

………  
 問 工事中の児童の安全確保について伺う。  
 答 工事箇所は周辺を囲う等の安全対策を行う。現道は支障なく利用できるが、工事車両の出入りがあるため、通学児童を含む歩行者等への影響を最小限に工事を進めるようJR東日本と調整を図る。

………  
 問 市道0033号線の通学路の交通安全対策は。  
 答 平成26年度から、ガードレールにより歩道と車道の分離を進めて、全体で約680メートルの整備が完成した。今後、国道16号までの区間の整備を進めていきたい。

………  
 問 消費税率引き上げの影響を緩和するためのプレミアム付商品券事業の概要について伺う。  
 答 本年度の住民税が非課税である低所得者と平成28年4月2日以降に生まれた子が属する世帯の世帯主が購入でき、限度額は2万5千円、プレミアム率は25%となる。5千円単位での販売を予定し、使用期間は本年10月1日から令和2年3月6日までを予定している。

**議案第53号**  
**令和元年度一般会計補正予算**  
 【無所属】**公明党**【日本共産党】

………  
 問 プレミアム付商品券事業によって予想される効果は。  
 答 消費税率引き上げが家計に大きく影響する低所得者や子育て世帯の生活の支えになることはもちろん、事業者にとっても消費税率引き上げに伴う影響緩和につながり、市内経済の支えにもなるものと考えられる。

………  
 問 プレミアム付商品券事業の今後の展望についてどのように考えるか。  
 答 プレミアム付商品券事業は地域経済活性化につながるものと考えられるが、プレミアム相当額や印刷、販売に係る経費など市の財政負担も少なからず生じることから、財政状況等を勘案しつつ、商工会議所等の関係団体の意見も聴きながら、商店街の振興や活性化の施

………  
 問 9月下旬の土日祝日に公民館等で販売を行うとともに、10月以降も市内各所にある郵便局での販売を予定している。釣り銭を出せないことから、少額の買い物にも使いやすい500円券とするなどの工夫を予定している。